

事業名	市民活動センター指定管理事業	実施計画事業or一般事業	一般事業	市長公約	該当なし	総合戦略	該当なし
		施策横断的な取組との関連性	SDGs	該当なし	コンパクトシティ	該当なし	スマートシティ

1. 基本情報

担当組織	部	市民生活部		予算中事業名	予算 科目	会計	一般	事業計画	単年度繰り返し
	課	市民生活課				款	2	新規or継続	継続事業
	係	市民活動促進係				項	1	市単独or国県補助	市単独事業
政策体系	体系コード	711	名称	根拠法令、条例等		目	15	義務or任意	任意の事業
	基本目標	7	市民参加による自立したまちづくり		事業 期間	開始年度	H18年	実施方法	指定管理者
	政策	1	人権を尊重した市民参加によるまちづくり			終了年度	－	事業分類	施設維持管理事業
	施策	1	市民と協働した地域づくりの推進						
				佐野市市民活動センター条例・施行規則					

2. 事業概要と目的及び（基本計画期間内）目標値

（1）事業概要

事業概要	ボランティアやNPO等の市民活動を支援する活動拠点として市民活動センターを運営するための指定管理料等である。 指定管理期間 平成31年度～令和5年度
------	---

（2）目的

目的 (本事業によって成し遂げたい状態)	民間の専門知識を活かした施設運用により、施設の活用促進を図る。
-------------------------	---------------------------------

（3）目標値

効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
市民活動センターの利用者数	人	18,760	9,300	9,305	9,310	9,315

3. 前年度の実績（活動及び費用対効果）説明

（1）活動実績

活動実績 (R5年度に行った主な活動内容)	指定管理者による市民活動センターの管理運営 ・指定管理者と月1回、運営に関する協議 ・企画事業の実施 ・情報紙の発行 ・情報の収集及び提供 ・相談業務 ・ボランティアの要請に対する派遣業務
--------------------------	--

（2）活動を説明する数値データ及び事業費の推移

活動指標	単位	R3	R4	R5
市民活動センターの開館日数	日	262	306	307
実施事業数	回	12	30	34
保守点検回数	回	5	6	8
事業費計	千円	13,718	13,912	14,179
一般財源	千円	13,718	13,912	14,179
特定財源（国・県・他）	千円	0	0	0
（うち受益者負担）	千円	0	0	0

（3）活動による効果

効果説明 (定量及び定性)	専門的知識を有するアドバーザー事業を実施し、市民活動センターの運営や事業の改善、職員の意識改革に取り組んだ。
------------------	--

（4）事業効果を説明する数値データの推移

効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
市民活動センターの利用者数	人	6,077	8,923	10,817	面が大きいくらい良い	効果が上がった

↓選択して下さい

（5）費用対効果結果（自動判定）

費用（R5とR4の一般財源増減）	費用が増加した
効果（R5とR4の指標値増減）	効果が上がった指標数1指標
	効果は変わらない指標数0指標
	効果が下がった指標数0指標
	指標全体効果が上がった

※ 10万円以上の増減により判断

効果			
	効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
費用	費用は下がった		
	費用の増減無し		
	費用が増加した	○	

4. 次年度に向けた検討

（1）令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

市民活動センター利用数については、新型コロナウイルス感染症の5類移行により、利用数が増加した。実施事業の周知や利用するための方策や戦略的な人材育成を検討する必要がある。
--

（2）上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

取組説明	
☐ 事業の在り方検討（廃止、休止、再編成、受益者負担の見直しなど） ☐ 事業効果を上げるための事務改善の検討 ☐ 事業費の見直し検討 ☐ 業務時間効率化のための事務改善の検討 ☒ 特に検討事項無し（現状維持又は現状の計画通り）	利用者ニーズの収集や市民活動推進委員からの意見を市民活動センター事業に反映させ、利用者増加につなげる。